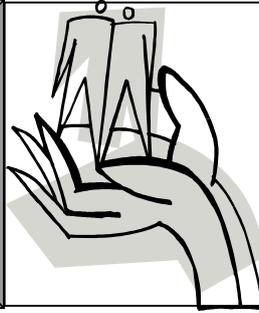


のぞみ

2025年冬季号(1月1日発行)No. 44



NPO 法人 成年後見のぞみ会

〒178-0064

練馬区南大泉 4-29-35

代表 照山 忠利

電話 080-1700-1050

Email: info@kouken-nozomi.org

近時雑感

明けましておめでとうございます。ご家族お揃いで佳き新年を迎えられたことと存じます。

昨年は選挙イヤーといわれ、米国大統領選をはじめ主要国でリーダーを選ぶ手続きが行われました。結果はご承知の通り、米国では共和党のトランプ氏が民主党のハリス候補を大差で破り返り咲きました。欧州の独仏両国では与党が敗れ政権の枠組みが変化し、お隣の韓国では支持率低迷のユン・ソンニョル大統領が突然の非常戒厳を発し弾劾が可決され政治が混迷、先行きが不透明となりました。わが国でも10月の衆議院解散・総選挙の結果、自公が過半数を割り込み、石破内閣の少数与党は今後厳しい政権運営を強いられる見込みです。



他方、ロシアのウクライナ侵略は依然終息の見通しが立たず、プーチン大統領は北朝鮮の兵士1万人を動員し戦線に投入、また戦術核の使用をちらつかせるなどの恫喝を繰り返しています。

こうした中で暮れには日本被団協がノーベル平和賞を受賞しました。原爆被爆者の救済と共に核兵器廃絶に向けた粘り強い取り組みが評価されたものです。これを機に世界が核の放棄に向けて動き出すことが期待されていますが、残念ながら現実には厳しいものがあるようです。

わが国では少子高齢化が一段と進み、「終活」の重要性が増してきています。不要物の断捨離から遺言、相続、墓地、死後事務委任など人生の最終コーナーをいかに走り切るか、工夫と知恵が求められています。練馬区では終活を支援する取り組みに力を入れ始めました。その手始めに、人生最後の設計図を作るための一助として「私の人生ノート」というエンディングノートを作成しました。「私のいま」、「私のこれから Part 1」、「私のこれから Part 2」の3章からなり、付録として「自分史を書こう」とのコーナーもあります。

このノートの制作にあたっては、当のぞみ会も制作スタッフとしてかかりました。またこの記入セミナーが区の施策として企画され、当会がトップバッターとして11月から12月にかけて3回のセミナーを南大泉で実施しました。今後、他の3団体が各月3回ずつ各地区でこれを継続することになっています。区民の皆さんもぜひこの「私の人生ノート」(区の出先機関等で無料頒布)を入手し、自分の人生を振り返りつつ今後どう生きるべきかを考える手引きとしてはいかがでしょうか。のぞみ会はこうした事業に協力しながら、判断能力の衰えから不利益を被る恐れのある人々を後見制度の活用により守っていきたいと思います。

今年もどうぞよろしくお願いいたします。

(理事長 照山忠利)

後見人講習会の全日程が終了しました

今年で7回目となる当会主催の成年後見人講習会を9/28、10/5、10/26、11/9の4日間にわたり開催し、延べ36名の方にご参加頂きました。ご参加頂きました皆様、有難うございました。

例年と同じく練馬駅北口のココネリ3階の多目的室を会場に、練馬区や練馬区社会福祉協議会に講師派遣のご協力を頂いた他、成年後見普及協会の金原先生、弁護士の土肥先生、特定社会保険労務士の河内先生には、専門家の立場から我々も勉強になるご講義をして頂きました。



また、4日目の施設訪問では、特別養護老人ホームやすらぎシティ東大泉の天野施設長から丁寧に施設の説明、案内をして頂きました。ご協力頂きました各団体、皆様には心から感謝申し上げます。

毎年、参加者の皆様にはアンケートにて本講習について評価頂いていますが、今年も下記の通り高い評価を頂きました。

満足	やや満足	どちらとも	やや不満	不満	無回答
60%	30%	0	0	0	10%

また、自由記述欄には、

- 4日間ありがとうございました。大変勉強になりました。自分の親に話しても全く後見制度を知らない状況で、もっと広報が必要。
- 毎回早いテンポでの講義、私にとっては意義ある4日間でした。一般的に後見人を依頼しなければと考えている人がどの程度存在するのか、そして、それをどのように学んだものが伝えていくのか難しい問題ですね。



とのコメントを頂き、参加頂いた皆様にとって有意義な講習となり、主催者として安堵しております。他方、もう少し講義時間が欲しい、資料が読みづらい、音声聞き取りづらい等のご指摘もあり、参加者の皆様により分かりやすい講義が出来るよう、引き続き切磋琢磨する必要性を感じました。



最後に、本邦の高齢化が進む一方で成年後見制度の利用が進まない現状の下、その状況を少しでも改善出来るよう、本講習会を来年も継続できればと考えております。

(小川 肇)

第 52 回消費生活展ねりまに出展しました

去る 11 月 23 日、石神井公園区民交流センターにおいて、「消費生活展ねりま」が開催されました。「消費生活展」は今年で 52 回を数え、半世紀を超える区内でも歴史あるイベントです。毎年、保健所や下水道局等行政を含め 30 近くの消費者団体が出展し、今年は出展ブースに加え講演会や生活展寄席を開催、大勢の方《主催者発表 948 名》に入場いただきました。

当会は、毎年「わかりやすい後見制度」をテーマに掲げ、パネル展示を通じた成年後見制度の普及啓発に加え、後見人講習会や講演会の開催等会の活動を紹介するとともにミニ相談会を開催、実行委員会参加団体として運営にも参画しています。



今年は、会から 5 名が参加、会の活動を紹介するチラシを配付（120 枚）し、常時 4 名体勢にて相談に応じました（ブース訪問者 18 名、相談票数 8 件）。相談者は、60 歳以上のお元氣な女性が大半で、終活への関心というより、相続や葬儀、死後の手続等具体的に不安や問題を抱えている方が多く、改めて任意後見制度の社会的推進の必要性を強く感じた一日でした。

（永井 薫）

エンディングノート記入支援セミナーを開催しました

この 10 月に、練馬区から練馬版エンディングノート「私の生き方ノート」が発行され、区民への配布が開始されました。それに伴って、練馬区主催で記入支援セミナーが実施されることになりました。

セミナーは、11 月、12 月、1 月、2 月に各回 3 日制で実施されます。ノートの監修に携わった当会を含めた 4 団体が講師を担当し、当会が先陣をきって、南大泉の「街かどケアカフェけやき」にて 3 日間（11/25、12/2、12/9）のセミナーを実施しました。

内容は、1 日目「私のいま」では、自分を取りまく大切な情報の整理や遺言書の作成、2 日目「私のこれから Part 1」では介護が必要になった時などの治療・療養方針の希望、3 日目「私のこれから Part 2」は葬儀・お墓等の希望や知らせてほしい人の情報など、自分らしい人生を最後まで送るため、そして、遺された家族が困らないための情報が盛り込まれました。



60 歳代から 90 歳代の方が参加され、受講者の方全員が 3 日間の全日程を 1 日も休まずに参加されました。

「記入に必要な資料など、どこにあるのか探すのに時間がかかった…」 「延命治療の判断は難しいですね」 「遺言書の作成を考えた」 など “これから” を考える良い機会になったと皆様に喜んでいただきました。

今後も、皆様が取り組みやすいよう、わかりやすいセミナーを心がけていきたいと思っております。

（澤田 麻由美）

第4回ねりま終活フェスタの来場者新記録！

10月14日（月・祝）開始時刻の午前10時前には会場の練馬ココネリホール入り口付近に開場を待つお客様の長い行列ができた。第4回目にして初めて見る驚きの光景。

高齢期や死後に向けた終活は、一層重要性が増していると拝察します。生前整理等の講演会は大盛況、また17の専門団体との無料相談会にも多数来場、当会ブースにも任意後見や死後事務委任契約、及び人生ノートの書き方等について相談がありました。アンケート記入の方には、練馬区版人生ノートなどのお土産を手渡しました。入場者数は過去最高の308人、スタッフ含めて合計400人でした。アンケート回収率も驚異のほぼ100%でした。



（佐藤 賢治）

新入会員紹介

新たに3名が正会員として加わりました。成年後見人講習会の受講を終えたばかりです。新人のメッセージをお届けします。

藤井 守：80歳代です。これまでの経験を生かし活動いたします。足手まといにならないよう一生懸命にやります。

内田大輔：おひとり様や身寄りのない方の人生を応援し、高齢者をだまそうとしている邪悪な輩から高齢者をお守りしたいと強く感じております。

竹内律子：講習会の終了を以て、後見活動の第一歩を踏み出しました。経験をつんで着実に前進したいと思っています。

講演会のご案内

今年は、『任意後見制度』を中心とした第7回目の講演会を開催します！

講演名 「今だからできる将来の備え～任意後見制度と死後事務委任」

日時：2025年1月29日（水） 午後2時～4時（開場 午後1時30分）

場所：ココネリ（練馬区立区民・産業プラザ）3F ココネリホール

講師：弁護士 土肥尚子（どひしょうこ）氏

内容：『任意後見制度』等をわかりやすく解説

★任意後見制度の概要、必要な状況、場面、メリット等

★死後事務委任とは？

定員：100名（先着申込順） 参加費：500円

申込：電話 NPO 法人成年後見のぞみ会 吉浦 ☎080-5092-1089

ホームページ <http://www.kouken-nozomi.org/>



★お誘いあわせの上、ぜひご参加ください！★